

ショウティックかわら版

昭和電工株式会社喜多方事業所
 昭和電工喜多方アルミ株式会社
 発行日：2019年9月30日
 第38号

アルミ缶リサイクル活動 の収益金を寄付

当社では、従業員が飲んだ飲料のアルミ缶を集め、リサイクルに出す活動を行っており、その収益金を定期的に社会福祉団体へ寄付しています。

7月10日、2018年の収益金（73,244円）を喜多方市社会福祉協議会へ寄付しました。同協議会は、地域のボランティアと協力し、高齢者や子育て中の親子が気軽に集える「サロン活動」を企画・運営しているほか、ボランティア活動に関する相談や活動先の紹介、また、小中高校における福祉教育の支援等、地域の福祉活動の拠点としての役割を果たしています。

今回の寄付金は、喜多方市の地域福祉事業向上のために役立てられるとのことでした。

今後もアルミ缶リサイクル活動を推進し、地域社会へ貢献して参ります。



喜多方市社会福祉協議会齋藤会長へ
 寄付金を手渡す中川総務部長



いきいきサロンの様子

『広報きたかた』にて当社 が紹介されました

令和元年9月発行の『広報きたかたNo.165』の、裏表紙キラリと輝く事業所紹介にて、当社が紹介されました。

当ページはワークライフバランスへの取り組みを実施する喜多方市内の企業を従業員が紹介するという形になっており、育児休業から復帰した従業員へ取材が行われました。

今後もワークライフバランスへの取り組みを継続し、従業員が働きやすい職場を作って参ります。

『広報きたかた』は喜多方市のホームページでもご覧いただけますので、是非ご確認ください。

喜多方の企業
キラリと輝く事業所紹介 No.15

昭和電工喜多方アルミ株式会社 を
入社2年目の齋藤 大輔さんが紹介します

私たちの仕事
 昔年に作り替えてきた場所やノリハワを再使用し、アルミニウム合金の材料部材から検査、検査に落ちた工品を再使用してアルミニウム製品の生産を行っています。良品は再使用部品などに使われる資源の活用にも取り組んでいます。

ワークライフバランスの取り組み
 法定を上回る前年や介護に関する休職制度を整えています。また、定期的なノー残業デーの実施や、育児休業を奨励しているほか、産前産後の子育て支援として、社員が産前産後でなくても育児休業の申請や手続きがスムーズに行えるよう、仕事と育児の両立をサポートしています。

抱負
 私も育児休業を取得しました。育児休業期間中は高への復帰や子育てへの不安が湧きましたが、地域の企業や自治体のサポートで不安が解消されました。子育ての場や自治体のサポートで不安が解消されました。子育ての場や自治体のサポートで不安が解消されました。

所在地 喜多方市7240
 従業員数 360人
 業 種 製造業
 設 立 1979年（旧 昭和電工1133年より移転）

▲アルミの回収活動
 地域や家庭の回収活動にも積極的に取り組んでいます。

中小事業所を支援し、暮らしを応援することや市内各事業所のワークライフバランスへの取り組みを推進することを目的として、事業所を紹介しています。掲載される事業所はご依頼ください。

■ 商工 農工業・福祉・健康医療 0241-5233

喜多方市の人口
令和元年7月1日現在

世帯数	16,785世帯	世帯	22,290人
人口	46,698人	世帯	24,698人
出生	30人	死亡	56人
転入	63人	転出	66人

国民健康保険をもとに、その後の出生、死亡、転入、転出の数を加減して算出した「粗世帯の人口」の推移が掲載されています。

表紙の写真

表紙の写真は、喜多方市にある「いきいきサロン」の様子です。このサロンは、地域の高齢者や子育て中の親子が気軽に集える場所として、ボランティアと協力して運営されています。



商工会議所より 表彰を受けました

8月27日（火）会津喜多方商工会議所の創立70周年記念式典が開催され、喜多方事業所は永年継続会員事業所として表彰を受けました。

会津喜多方商工会議所は昭和24年8月16日に設立されており、昭和14年に工場の操業を開始している喜多方事業所は、商工会議所より長い歴史をもつ事業所となっております。式典の中では、一番古い創業303年の事業所を含む21の事業所が創業70年以上の事業所として表彰を受けました。

今後とも、喜多方での事業を発展させ、地域の皆様に貢献できるように取り組んでまいります。



賞状をいただきました

納涼祭

毎年恒例の「納涼祭」を7月26日（金）に開催しました。

今年も従業員や協力企業とご家族、OB会の皆様、ご来賓の皆様を含めて、230名の方に参加いただきました。

今年は昨年とは異なり市内のホールを借りての開催となりました。会場までの移動手段としてバスをチャーターするなど初めての試みもありましたが、トラブルもなく終えることができ、涼しい室内での開催は参加者から好評でした。



ホール内の様子



有志による熱唱



キッズコーナー

恒例のカラオケタイムでは、その場で声を掛け合ったメンバーで飛び入り参加する方もおり、たくさんの方にご参加いただき会場が大変賑わいました。

また、特設のキッズコーナーは今年も大盛況でした。

今後も参加者の笑顔を忘れず、人と人との交流を大切にしていきます。

発行元：昭和電工(株)喜多方事業所(総務課)
お問合せ先：福島県喜多方市字長内7840
電話：0241-22-1261